

-(으)라고 하다

~しろと言う（命令文の引用）

命令を伝えます。日本語の「ようにと言う」に当たり、直接命令するより角が立たないという使い方もできます。

■ つけ方

語幹	形	例
パッチムなし	-라고 하다	가다 → 가라고 해요
パッチムあり	-으라고 하다	먹다 → 먹으라고 해요
ㄹ 語幹	-라고 하다	만들다 → 만들라고 해요
否定	-지 말라고 하다	가지 말라고 해요
縮約	-래요	가래요
~してくれと	-아/어 달라고 하다	도와달라고 해요

■ 使い方と注意

命令を伝えます。선생님이 일찍 오라고 하셨어요（先生が早く来るようにとおっしゃいました）。

否定は 말다 を使います。가지 말라고 했어요（行くなと言いました）。가지 않으라고 とは言いません。禁止의 마세요 と同じ仕組みです。

「してくれ」は 달라고 하다 になります。도와 달라고 했어요（手伝ってくれと言いました）。自分に向けた依頼を伝える場合はこの形です。相手が第三者にする依頼なら 도와 주라고 になります。

会話では -래요 に縮約します。가래요（行けと言っています）。

■ 例文

- 1 선생님 일찍 오라고 하셨어요.
先生が早く来るようにとおっしゃいました。
- 2 의사가 술을 마시지 말라고 했어요.
医者がお酒を飲むなと言いました。
- 3 친구가 좀 도와 달라고 했어요.
友だちが手伝ってくれと言いました。
- 4 엄마가 방을 치우래요.
母が部屋を片づけると言っています。
- 5 조용히 하라고 전해 주세요.
静かにするように伝えてください。
- 6 내일 다시 오라고 하던데요.
明日また来るようにと言っていました。

■ 紛らわしいもの

-(느)ㄴ다고 하다

平叙文の引用です。라고 하다 は命令の引用なので、伝える内容が違います。

간다고 해요.（行くと） / 가라고 해요.（行けと）

-아/어 달라고 하다

「してくれと言う」で、自分に向けた依頼を伝えます。

도와 달라고 했어요.（自分に） / 도와 주라고 했어요.（第三者に）

-자고 하다

勧誘の引用です。「一緒にしよう」と言われた場合に使います。

가라고 해요.（行けと） / 가자고 해요.（行こうと）

■ まちがえやすい点

✕ 가지 않으라고 했어요.

○ 가지 말라고 했어요.

否定の命令には 말다 を使います。

✕ 만들으라고 했어요.

○ 만들라고 했어요.

ㄹ 語幹のあとは 라고 です。

✕ 도와 주라고 했어요. — 自分への依頼として

○ 도와 달라고 했어요.

自分に向けた依頼なら 달라고 です。